

図書だより

第5号 2024年11月

宮城県利府高等学校図書館発行



芸術鑑賞会「学校寄席」鑑賞



今年度の芸術鑑賞は「古典芸能」として「寄席」を鑑賞しました。「寄席」とは、落語や漫談等の古典芸能を上映する場所のことを指します。落語は寄席の最後に真打が演じる、江戸時代後期の人たちが体験したり創造したりしたことが原点の滑稽な話です。

トリに登場した笑点（日本テレビ系）大喜利でおなじみの桂宮治さんは、右に紹介した本の中で学校公演への思いを「落語が自分を幸せにしてくれたから、この子たちにも幸せになってもらいたい（落語の凄さ）」と述べています。自身を「暗い人」と表現されていた人見知りで人嫌いの宮治さんが、どのような経験をして「人に優しくしておこう」と言われたのか、本で確かめてみましょう。

「噺家 人嫌い」



桂宮治 // 著
扶桑社 (刊)

「前編」のはじめに「これぞ落語の真髄だ」といって、春風亭昇太、絶賛!

「落語の凄さ」



(PHP 新書)

橋蓮二 // 著
PHP 研究所 (刊)



図書委員のおすすめ本

紹介した本は図書館
入って左側にあります!

「いなくなれ、群青 (新潮文庫)」

河野裕 // 著 新潮社 (刊)

とある島で巻き込まれる不思議な事件の開幕。「君は僕に似てるね。」自分のことを100万回生きた猫だと言う青年はそう言った。これは、捨てられた人達が暮らす“階段島”での物語の始まりの一文。この物語の主観、七草は、この階段島で安定した停滞の日々を送っていた。しかし、そんな日々は11月19日、午前6時42分に突如として動き出す。世界の正しさを信じ込み、いやに真っ直ぐな性格をした主人公「真辺由宇」によって。このお話は自分が何故捨てられたのかを探し、残酷な真実を知る。河野裕先生による青春ラブストーリー。様々な謎が次々とやって来る。正直、読みつつ上手に話を整理しないとすぐにこんがらがってしまうので、読む際は気をつけて下さい。



【2年4組 図書委員】

「小説 すずめの戸締まり (角川文庫)」

新海誠 // 著 KADOKAWA (刊)

この本は、「君の名は。」や「天気の子」などでとても有名な新海誠の作品の一つで、映画の原作となっている小説です。

内容としては、鈴芽という17歳の少女がある日、扉を探しているという旅の青年に出会います。彼を追った先にあった扉を開いたところ、日本中で災いが起きます。各地にある扉を閉めることで鎮まるため、その扉を閉めに旅に出るという話です。私は先に映画を観たのですが、小説を読むと監督執筆ということもあり、人物の心情や情景の描写が細かく書かれていて映画では分からなかった部分が理解できました。読みながらまた映画を観ているような感覚で楽しめました。映画を観た人もそうでない人にもおすすめの一冊です。



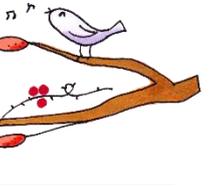
【2年5組 図書委員】



小論文参考図書コーナー
できました！
進路コーナーも更新中！



今月の新着図書案内



書名	著者名	出版社	請求記号
000 総記			
ネットはなぜいつも揉めているのか (ちくまプリマー新書)	津田正太郎 // 著	筑摩書房	007.3 ヲ
AIの時代を生きる 未来をデザインする創造力と共感力 (岩波ジュニア新書)	美馬のゆり // 著	岩波書店	007.3 ミ
ゼロからの著作権 学校・社会・SNSの情報ルール (岩波ジュニア新書)	宮武久佳 // 著	岩波書店	021 ミ
100 哲学			
客観性の落とし穴 (ちくまプリマー新書)	村上靖彦 // 著	筑摩書房	116.7 ム
ケアの倫理	森村修 // 著	大修館書店	150 ㇿ
回復力 失敗からの復活 (講談社現代新書)	畑村洋太郎 // 著	講談社	159 ハ
200 哲学			
昭和問答 (岩波新書 新赤版)	田中優子 松岡正剛 // 著	岩波書店	210 ヲ 3
300 社会科学			
文藝春秋オピニオン 2025年の論点100 文春ムック	文藝春秋 // 著	文藝春秋	304 ヲ '25
「日本」ってどんな国? 国際比較データで社会が見えてくる (ちくまプリマー新書)	本田由紀 // 著	筑摩書房	360 ホ
データリテラシー入門 日本の課題を読み解くスキル (岩波ジュニア新書)	友原章典 // 著	岩波書店	361.9 ト
新自由主義と教育改革 大阪から問う (岩波新書)	高田一宏 // 著	岩波書店	372.1 タ
総合型・学校推薦型選抜で合格する志望理由書・小論文の書き方	石橋知也 // 著	エール出版	376.8 イ
学校推薦型選抜・総合型選抜 だれでも上手にまとめる志望理由書合格ノート	神尾雄一郎 // 著	KADOKAWA	376.8 カ
ゼロから1ヵ月で受かる大学入試志望理由書のルールブック 改訂版	神崎文彦 // 著	KADOKAWA	376.8 カ
ゼロから1ヵ月で受かる大学入試小論文のルールブック 改訂版	神崎文彦 // 著	KADOKAWA	816.5 カ
ゼロから1ヵ月で受かる大学入試面接のルールブック 改訂2版	神崎文彦 // 著	KADOKAWA	376.8 カ
ゼロから1ヵ月で受かる大学入試プレゼンテーション・グループディスカッションのルールブック	神崎文彦 // 著	KADOKAWA	376.8 カ
専門学校受験看護医療系の志望理由書・面接	神崎史彦 // 著	文教堂	376.8 カ
自分の魅力を正しく伝えて合格できる菊池秀策のゼロから始める面接対策	菊池秀策 // 著	KADOKAWA	376.8 キ
話し方のコツがよくわかる 看護医療系面接 頻出質問・回答パターン25	菊池秀策 // 著	KADOKAWA	376.8 キ
話し方のコツがよくわかる 人文・教育系面接 頻出質問・回答パターン25	小柴大輔 // 著	KADOKAWA	376.8 コ
話し方のコツがよくわかる 社会科学系面接 頻出質問・回答パターン25	小柴大輔 // 著	KADOKAWA	376.8 コ
採点者の心をつかむ合格する看護・医療系の志望理由書・面接	中塚光之介 // 著	かんき出版	376.8 ナ
採点者の心をつかむ合格する総合型選抜・学校推薦型選抜	洋々 // 著	かんき出版	376.8 ノ
総合・推薦入試志望理由書で合格 面接・小論文対策つき	和田圭史 // 著	Gakken	376.8 ナ
総合・推薦入試面接で逆転合格	和田圭史 // 著	Gakken	376.8 ナ
新・大学でなにを学ぶのか (岩波ジュニア新書)	上田紀之 // 編著	岩波書店	377 ヲ
400 自然科学			
バッタを倒すぜアフリカで (光文社新書)	前野ウルド浩太郎 // 著	光文社	486.4 ヲ 2
700 芸術			
落語の凄さ (PHP新書)	橘蓮司 // 著	PHP研究所	779 タ
嘶家人嫌い	桂宮治 // 著	扶桑社	779.1 カ
ジュニア選手のための夢をかなえる「スポーツノート」活用術	佐藤雅幸 // 監修	メイツユニバーサルコンテンツ	780 サ
スポーツビジネス最強の教科書 第2版	平田竹男 // 著	東洋経済新報社	780 ヒ
世界に挑む! デファスリート 聴覚障害とスポーツ (なるにはBOOKS)	森埜こみち // 著	ぺりかん社	780 ト
心の整えかた トップアスリートならこうする	田中ウルヴェ京 // 著	NHK出版	780.14 タ
競技力向上のためのウエイトトレーニングの考え方	河森直紀 // 著	ナッパ	780.7 カ
VISION 夢を叶える逆算思考	三笥薫 // 著	双葉社	783.4 ミ
心を強くする 「世界一のメンタル」50のルール	サーシャ・バイン // 著 高見浩 // 訳	飛鳥新社	783.5 パ
もう一度、プロ野球選手になる。	新庄剛志 // 著	ポプラ社	783.7 ヲ
800 言語			
現代用語の基礎知識 2025 ことばでとらえる	自由国民社 // 編	自由国民社	813.7 ケ '25
書き方のコツがよくわかる人文・教育系小論文 頻出テーマ20 改訂版	石関直子 // 著	KADOKAWA	816.5 イ
書き方のコツがよくわかる社会科学系小論文 頻出テーマ16 改訂版	石関直子 // 著	KADOKAWA	816.5 イ
書くべきネタが思いつく 看護医療系小論文 頻出テーマ15 改訂2版	神尾雄一郎 // 著	KADOKAWA	816.5 カ
採点者の心をつかむ合格する小論文 改訂版	中塚光之介 // 著	かんき出版	816.5 ナ
採点者の心をつかむ合格する小論文のネタ 社会科学編	中塚光之介 // 著	かんき出版	816.5 ナ
採点者の心をつかむ合格する小論文のネタ 人文・教育編	中塚光之介 // 著	かんき出版	816.5 ナ
小論文これだけ! 短大・推薦入試から難関校受験まで 書き方超基礎編2	樋口裕一 // 著	東洋経済新報社	816.5 ヒ
まるまる使える入試頻出課題小論文 改訂版	樋口裕一 // 著	桐原書店	816.5 リ
900 文学			
小鳥とリムジン	小川糸 // 著	ポプラ社	913.6 オ
魯肉飯 (ロハブン) のさえずり	温又柔 // 著	中央公論新社	913.6 オ
アルプス席の母	早見和真 // 著	小学館	913.6 ハ
いとエモし。 超訳 日本の美しい文学	koto // 著	サンクチュアリ出版	918 コ
ギリシャ語の時間 韓国文学のオクリモノ	ハン・ガン // 著 斎藤真理子 // 訳	晶文社	929.1 ハ
すべての、白いものたちの (河出文庫)	ハン・ガン // 著 斎藤真理子 // 訳	河出書房新社	929.1 ハ

ノーベル文学賞作家ハフ・ガフさんの本が入りました!